

## 第 24 回定時株主総会招集ご通知

### (交付書面省略事項)

#### ■株主総会参考書類

##### 「第 1 号議案 吸収分割契約承認の件」

株式会社インフォネット分割準備会社の成立の日における貸借対照表

##### 「第 3 号議案 当社と株式会社アクティブリテックとの株式交換契約承認の件」

株式会社アクティブリテックの最終事業年度に係る計算書類等の内容

##### 「第 4 号議案 当社と株式会社撮影ティブとの合併契約承認の件」

株式会社撮影ティブの最終事業年度に係る計算書類等の内容

(自 2025 年 4 月 1 日 至 2026 年 3 月 31 日)

## 株式会社インフォネット

上記の事項につきましては、法令及び当社定款の規定に基づき、書面交付請求書をいただいた株主様に対して交付する書面への記載を省略しております。

「第 1 号議案 吸収分割契約承認の件」

株式会社インフォネット分割準備会社の成立の日における貸借対照表

# 貸借対照表

株式会社インフォネット分割準備会社

令和 8 年 4 月 1 日 現在

(単位：円)

## 資産の部

### 【流動資産】

普通預金 10,000,000

流動資産合計 10,000,000

資産合計 10,000,000

## 純資産の部

### 【株主資本】

【資本金】 10,000,000

株主資本合計 10,000,000

純資産合計 10,000,000

負債・純資産合計 10,000,000

「第 3 号議案 当社と株式会社アクティブリテックとの株式交換契約承認の件」

株式会社アクティブリテックの最終事業年度に係る計算書類等の内容

# 計 算 書 類

2024 年度

自 2024年 10月01日

至 2025年 09月30日

株式会社アクティブリテック

新宿区西新宿6-20-7-3912号

# 事業報告

(2024年10月1日から2025年9月30日まで)

## 1. 会社の現況

### (1) 当該事業年度の事業の状況

当社は、不動産テック BtoB 向け市場において、XR（主に VR・AR の総称）技術を活用したデジタルソリューションを提供する企業として事業を展開しております。主力事業である VR・CG を中心とした XR コンテンツ制作に加え、不動産管理業務の効率化を支援するシステム開発サービスも展開し、事業領域の拡大を図っております。不動産テック市場は、DX の加速を背景に持続的な成長を続けており、2023 年度の市場規模は前年比 18.2%、2024 年度予測では前年比 19.3% の成長が見込まれております（株式会社矢野経済研究所「2024 年版 不動産テック市場の実態と展望」のデータを参照）。この成長トレンドは、不動産業界全体のデジタル化ニーズの高まりを反映したものであり、今後も継続的な市場拡大が見込まれております。一方で、当社のこれまでの主力分野である新築分譲マンション向け CG パース制作については、住宅ローン金利の上昇や建築資材価格の高騰等を背景とした新築分譲マンション市場の縮小傾向という構造的な変化に直面しております。2024 年の新築分譲マンションの発売戸数が 23,003 戸と前年比 14.4% 減、販売価格は平均価格 7,820 万円、平米単価 117.7 万円となっております（株式会社不動産研究所「首都圏 新築分譲マンション市場動向 2023 年のまとめ」のデータを参照）。

当事業年度における取り組みとして、XR 事業および AI 事業の二つの重点分野において、事業基盤の強化および収益の拡大を進めてまいりました。XR 事業においては、3D ハンディスキャナーの製造業者および代理店各社との協力体制を構築した上で、リード顧客の開拓を積極的に推進した結果、3D ハンディスキャナー関連製品の販売を拡大することができました。また、前事業年度より取り組んでまいりました 3D ハンディスキャナーを活用した VR 空間制作サービスの新規案件についても、受注・販売を実現いたしました。AI 事業では、前事業年度に開発した AI チャットボットツールの技術体系を基盤とし、AI 事業初の受託案件を新規に 3 件受注・販売することができました。

CG パース制作事業においては、2025 年 2 月に株式会社エスアールデザインの CG パース事業を譲り受け、当事業の規模を拡大させるとともに、CG パース制作のリーディングカンパニーとしての地位を確立いたしました。また、XR 制作の知見を持つ人材を獲得したことで、重点分野の一つである XR 事業の基盤強化を進めてまいりました。

Web アプリケーション開発事業においては、前事業年度までに取引関係を構築した既存顧客から大型の継続案件を受注し、安定的な取引基盤を一層強化いたしました。また、当事業の管理体制の整備・強化に注力した結果、当事業の利益率の大幅改善を実現することができました。さらに、不動産アセットマネジメント会社の協力のもと、不動産私募ファンド向けのキャッシュフロー管理システム「paamo（パーモ）」の開発を進め、翌事業年度以降の収益拡大に向けた事業基盤の確立しました。

このような経済活動の結果、当事業年度の業績は、売上高 880,823 千円（前期比 47.6%増）、

営業利益 63,765 千円（前期比 107.8%増）、経常利益 63,204 千円（前期比 115.3%増）、当期純利益 44,659 千円（前期比%115.5 増）となりました。

なお、当社は主に日本国内における不動産テック事業の単一セグメントであるため、セグメント別の記載はしていません。

## （2）直近三事業年度の財産及び損益の状況

区 分	第 2 期 (2023 年 9 月期)	第 3 期 (2024 年 9 月期)	第 4 期 当事業年度 (2025 年 9 月期)
売上高（千円）	448,214	596,575	880,823
当期純利益（千円）	8,628	20,722	44,659
1 株当たり当期純利益（円）	8,628.5	17,988.2	37,216.4
総資産（千円）	235,771	283,530	382,948
純資産（千円）	53,490	84,213	128,872
1 株当たり純資産額（円）	53,490.6	70,177.5	107,393.9

## （3）対処すべき課題

新築分譲マンション市場の縮小が見込まれる中、当社の XR 制作サービスの事業領域拡大が課題となっております。今後は、3D ハンディスキャナーや当社独自の XR アプリケーションを活用したコンテンツ制作サービスの拡大を積極的に推進し、XR 事業における新たな収益基盤の確立を目指してまいります。

Web アプリケーション開発事業においては、案件の単価・規模の大型化が進む中、安定的な案件遂行体制の確立が重要な課題となっております。具体的には、適切な人員リソースの確保および効率的な人員配置の実現、さらにプロジェクトマネジメント手法の標準化等を進めることで、より強固な開発体制の構築を目指してまいります。

株主のみなさまにおかれましては、より一層のご支援ご鞭撻を賜りますよう心よりお願い申し上げます。

## （4）主要な事業内容（2025 年 9 月 30 日現在）

事業区分	事業内容
CG パース制作	不動産販売会社向けの CG パース制作
XR (VR・AR) 制作	VR・AR 空間の企画・開発
Web アプリケーション開発	Web アプリケーション開発・保守
ハードウェア販売	3D ハンディスキャナー関連製品の販売

## （5）使用人の状況（2025 年 9 月 30 日現在）

使用人数	前事業年度末比増減	平均年齢

89名	34名増 【内訳】 新規採用者：39名 退職者：5名	36.4歳
-----	-------------------------------------	-------

(注) 使用人数には、役員・契約社員・アルバイト社員は含まれておりません。

(6) 重要な親会社および子会社の状況 (2025年9月30日現在)

①親会社の状況

名称	住所	当社への出資比率	主要な事業内容	関係内容
株式会社パスファインダー	東京都新宿区	55.8	有価証券の保有、管理及び売買	特になし

②重要な子会社の状況

該当事項はありません

(7) 主要な借入先の状況 (2025年9月30日現在)

借入先	借入金額	残高
日本政策金融公庫	50,000,000円	42,000,000円
西武信用金庫	55,000,000円	33,325,000円
三井住友銀行	30,000,000円	19,290,000円
東京シティ信用金庫	5,000,000円	4,583,000円
合計	140,000,000円	105,204,000円

(8) その他会社の現況に関する重要な事項

該当事項はありません

2. 株式の状況 (2025年9月30日現在)

- (1) 発行可能株式総数 10,000株
- (2) 発行済株式の総数 1,200株
- (3) 株主数 9名
- (4) 発行済株式の総数の10分の1以上の数の株式を保有する大株主

株主名	当社への出資状況	
	持株数	出資比率
株式会社パスファインダー	670	55.8%
前田 拓海	180	15.0%

3. 新株予約権の状況 (2025年9月30日現在)

- (1) 当事業年度末日における当社役員及び従業員が有する新株予約権の状況

## 第1回新株予約権

名称	第1回新株予約権
新株予約権の数	97 個
保有人数および個数	
取締役	4 名 (80 個)
社外取締役	0 名 (0 個)
監査役	0 名 (0 個)
その他従業員	4 名 (17 個)
新株予約権の目的である株式の種類及び数	当社普通株式 97 株
新株予約権の発行価額	無償
新株予約権の行使価額	1 株あたり 50,000 円
新株予約権の行使期間	自 2024 年 12 月 9 日 至 2032 年 12 月 8 日
新株予約権の主な行使条件	(注) 1,2,3,4,5

- (注) 1. 新株予約権発行時において当社取締役又は従業員であった者は、新株予約権の行使時において、当社又は当社子会社の取締役又は監査役若しくは従業員の地位にあることを要す。ただし、正当な理由があるとして、当社取締役会の承認がある場合はこの限りではない。
2. 新株予約権者の相続人による新株予約権の行使は認めない
3. 当社は、新株予約権の割当を受けた者が「新株予約権の行使の条件」に定める規定により、権利を行使する条件に該当しなくなった場合には新株予約権を無償で取得することができる。
4. 当社株主総会及び取締役会において、当社を消滅会社とする合併、当社を分割会社とする吸収分割・新設分割及び当社が完全子会社となる株式交換又は株式移転を行う場合、当社は無償で本新株予約権を取得することができる。
5. 当社は、新株予約権者が新株予約権の全部または一部を放棄した場合は、取締役会が別途定める日に、当該新株予約権を無償で取得することができる。

## 第2回新株予約権

名称	第2回新株予約権
新株予約権の数	10 個
保有人数および個数	
取締役	1 名 (10 個)
社外取締役	0 名 (0 個)
監査役	0 名 (0 個)
その他従業員	0 名 (0 個)
新株予約権の目的である株式の種類及び数	当社普通株式 10 株
新株予約権の発行価額	無償
新株予約権の行使価額	1 株あたり 63,000 円
新株予約権の行使期間	自 2025 年 5 月 12 日 至 2038 年 5 月 11 日

新株予約権の主な行使条件	(注) 1,2,3,4,5
--------------	---------------

- (注) 1. 新株予約権発行時において当社取締役又は従業員であった者は、新株予約権の行使時において、当社又は当社子会社の取締役又は監査役若しくは従業員の地位にあることを要す。ただし、正当な理由があるとして、当社取締役会の承認がある場合はこの限りではない。
2. 新株予約権者の相続人による新株予約権の行使は認めない
3. 当社は、新株予約権の割当を受けた者が「新株予約権の行使の条件」に定める規定により、権利を行使する条件に該当しなくなった場合には新株予約権を無償で取得することができる。
4. 当社株主総会及び取締役会において、当社を消滅会社とする合併、当社を分割会社とする吸収分割・新設分割及び当社が完全子会社となる株式交換又は株式移転を行う場合、当社は無償で本新株予約権を取得することができる。
5. 当社は、新株予約権者が新株予約権の全部または一部を放棄した場合は、取締役会が別途定める日に、当該新株予約権を無償で取得することができる。

## (2) 当事業年度中に交付した新株予約権の状況

当事業年度中に交付した新株予約権はありません。

## 4. 会社役員の状況 (2025年9月30日現在)

### (1) 役員の状況

会社における地位	氏名	担当及び重要な兼職の状況
代表取締役	前田 拓海	経営全般
取締役	小林 直人	新規サービス企画
取締役	畑 慶一郎	第一営業部長
取締役	深澤 祥宏	制作部長
取締役	北山 隼地	経営管理室長 兼 第二営業部長
監査役 (注)	風間 宏規	(株)スターランドコミュニケーション 代表取締役

(注) 監査役 風間宏規氏は非常勤監査役です。

### (2) 取締役の報酬等の額

区分	支給人数	支給額
取締役	5人	53,224千円

(注) 2024年12月18日開催の臨時株主総会の決議による取締役の報酬限度額は、年額100,000(千円)となっております。

# 貸借対照表

2025年09月30日 現在

株式会社アクティブリテック

(単位：円)

資産の部		負債の部	
科目	金額	科目	金額
【流動資産】	345,810,059	【流動負債】	170,409,553
現金及び預金	91,798,073	買掛金	37,569,948
売掛金	190,941,289	未払金	62,604,644
仕掛品	52,140,924	未払費用	938,886
前払費用	12,070,273	未払法人税等	14,201,800
仮払金	4,500	未払消費税等	25,524,100
貸倒引当金(他)	△1,145,000	預り金	7,999,175
【固定資産】	37,094,513	仮受金	33,000
有形固定資産	10,545,091	1年以内返済長期借入金	21,538,000
工具器具備品	10,545,091	【固定負債】	83,666,000
無形固定資産	16,495,213	長期借入金	83,666,000
営業権	9,934,648	負債の部合計	254,075,553
ソフトウェア	6,560,565	純資産の部	
投資その他の資産	10,054,209	【株主資本】	128,872,782
出資金	20,000	資本金	60,000,000
敷金	7,016,500	利益剰余金	68,872,782
差入保証金	680,500	その他利益剰余金	68,872,782
長期前払費用	2,337,209	繰越利益剰余金	68,872,782
【繰延資産】	43,763	純資産の部合計	128,872,782
創立費	43,763	負債及び純資産の部合計	382,948,335
資産の部合計	382,948,335		

# 損益計算書

2024年10月01日 ~ 2025年09月30日

株式会社アクティブリテック

(単位： 円)

科 目	金 額	
【売上高】		
売 上 高	880,823,581	
売 上 高 計		880,823,581
【売上原価】		
期 首 商 品 棚 卸	10,744,000	
期 首 商 品 棚 卸 高		10,744,000
当 期 商 品 仕 入	123,241,400	
当 期 商 品 仕 入 高		123,241,400
他 勘 定 振 替 高 ( 商 )	△9,254,000	
他 勘 定 振 替 高 ( 商 )		△9,254,000
期 末 商 品 棚 卸	0	
商 品 売 上 原 価		124,731,400
当 期 製 品 製 造 原 価	543,005,564	
他 勘 定 振 替 高 ( 製 )	△42,524,888	
他 勘 定 振 替 高 ( 製 )		△42,524,888
製 品 売 上 原 価		500,480,676
売 上 原 価 計		625,212,076
売 上 総 利 益		255,611,505
【販売管理費】		
販 売 管 理 費 計		191,845,901
営 業 利 益		63,765,604
【営業外収益】		
受 取 利 息	98,770	
受 取 配 当 金	364	
為 替 差 益	31,631	
雑 収 入	594,674	
貸 倒 引 当 金 戻 入	800,000	
営 業 外 収 益 計		1,525,439
【営業外費用】		
支 払 利 息	1,496,154	
割 引 料	28,915	
雑 損 失	439,291	
為 替 差 損	122,284	
営 業 外 費 用 計		2,086,644
経 常 利 益		63,204,399
税 引 前 当 期 純 利 益		63,204,399
【法人税等】		
法 人 税 ・ 住 民 税 及 び 事 業 税	18,544,700	
法 人 税 等 計		18,544,700

# 損益計算書

2024年10月01日 ~ 2025年09月30日

株式会社アクティブリテック

(単位：円)

科目	金額
当期純利益	44,659,699

# 製造原価報告書

2024年10月01日 ~ 2025年09月30日

株式会社アクティブリテック

(単位： 円)

科 目	金 額	
【材料費】		
当期原材料仕入高	38,174,450	
材 料 仕 入 高		38,174,450
材 料 費 計		38,174,450
【労務費】		
給 料 手 当	341,536,154	
賞 与	10,116,666	
法定福利費	58,575,980	
通勤費	4,129,335	
労 務 費 計		414,358,135
【製造経費】		
外注加工費	61,381,151	
荷造運賃	582,254	
会議費	3,167,601	
旅費交通費	7,895,079	
通信費	1,658,602	
消耗品費	1,050,640	
水道光熱費	3,710,204	
新聞図書費	50,000	
減価償却費	6,288,577	
地代家賃	18,267,753	
支払手数料	13,512,545	
製 造 経 費 計		117,564,406
総 製 造 費 用		570,096,991
期首仕掛品	25,049,497	
期首仕掛品棚卸計		25,049,497
期末仕掛品	52,140,924	
期末仕掛品棚卸計		52,140,924
製 造 原 価		543,005,564

# 販売費及び一般管理費内訳書

2024年10月01日 ~ 2025年09月30日

株式会社アクティブリテック

(単位： 円)

科 目	金 額
役 員 報 酬	53,224,964
給 料 手 当	25,926,128
賞 与	100,000
法 定 福 利 費	4,877,661
福 利 厚 生 費	1,826,386
採 用 教 育 費	12,858,057
荷 造 運 賃	12,463
広 告 宣 伝 費	5,239,734
接 待 交 際 費	7,594,254
会 議 費	765,483
旅 費 交 通 費	1,764,379
通 信 費	1,111,904
消 耗 品 費	985,332
水 道 光 熱 費	681,401
新 聞 函 書 費	10,900
支 払 手 数 料	9,383,492
地 代 家 賃	3,154,260
賃 借 料	12,000
リ ー ス 料	720,250
保 険 料	559,261
租 税 公 課	147,030
研 究 開 発 費	13,042,220
減 価 償 却 費	7,429,057
長 期 前 払 費 用 償 却	492,750
貸 倒 繰 入 額 ( 販 )	1,145,000
雑 費	906,223
提 案 費	29,482,668
顧 問 費	8,392,644
販 売 管 理 費 計	191,845,901

# 株主資本等変動計算書

2024年10月01日 ~ 2025年09月30日

株式会社アクティブリテック

(単位：円)

## 【株主資本】

資	本	金	当期首残高	60,000,000				
			当期末残高	60,000,000				
利	益	剰	余	金				
			その他利益剰余金					
			繰越利益剰余金	当期首残高	24,213,083			
			当期変動額	当期純利益	44,659,699			
			当期末残高	68,872,782				
利	益	剰	余	金	合計	当期首残高	24,213,083	
			当期変動額	44,659,699				
			当期末残高	68,872,782				
株	主	資	本	合	計	当期首残高	84,213,083	
			当期変動額	44,659,699				
			当期末残高	128,872,782				
純	資	産	の	部	合	計	当期首残高	84,213,083
			当期変動額	44,659,699				
			当期末残高	128,872,782				

# 個別注記表

2024年10月01日 ~ 2025年09月30日

株式会社アクティブリテック

- I. この計算書類は、中小企業の会計に関する指針によって作成しています。
- II. 重要な会計方針に係る事項に関する注記
1. 有価証券の評価基準及び評価方法
- ① その他有価証券
- 1) 時価のあるもの  
決算日の市場価格等に基づく時価法を採用しております。  
なお、評価差額は全部純資産直入法により処理しております。
- 2) 時価のないもの  
移動平均法による原価法を採用しております。
2. たな卸資産の評価基準及び評価方法  
最終仕入原価法による原価法を採用しております。
3. 固定資産の減価償却の方法
- 1) 有形固定資産  
法人税法の規定に基づく定率法を採用しております。  
ただし、平成10年4月1日以後に取得した建物（付属設備を除く）については法人税法の規定に基づく定額法を採用しております。
- 2) 無形固定資産  
法人税法の規定に基づく定額法を採用しております。
- 3) 長期前払費用  
期間均等償却を採用しております。
4. 引当金の計上基準
- 1) 貸倒引当金  
債権の貸倒損失に備えるため、法人税法に規定する法定繰入率により計算した回収不能見込額を計上しております。
5. 消費税等の会計処理  
消費税等の会計処理は税抜方式を採用しております。
- III. 貸借対照表等に関する注記
1. 有形固定資産の減価償却累計額 6,683,758円
- IV. 株主資本等変動計算書に関する注記
1. 発行済株式総数 1,200株
- 以 上

「第4号議案 当社と株式会社撮影ティブとの合併契約承認の件」

株式会社撮影ティブの最終事業年度に係る計算書類等の内容

# 事業報告

2024年9月1日から  
2025年3月31日まで

## 1. 会社の現況に関する事項

### (1) 事業の経過及びその成果

当事業年度における我が国経済は、経済活動の正常化が進み、個人消費の回復やインバウンド需要の拡大などで緩やかな回復基調で推移いたしました。一方で、金利や為替変動による内外経済の先行きや物価上昇の長期化などの要因もあり、依然として先行きが不透明な状況が続いております。

当社の事業領域である情報サービス産業を取り巻く環境については、企業収益の改善傾向が続く中、人手不足対応やテレワーク関連投資、デジタル化に向けたソフトウェア投資を中心に、企業のIT投資への意欲は底堅く、IT投資需要は引き続き拡大することが期待されます。

このような事業環境の中、当社は動画撮影、写真撮影、Web制作、アプリ制作、デジタルサイネージ制作、カタログ制作、クリエイティブに関するコンサルティング業務等の事業を行ってまいりました。

以上の結果、当事業年度の売上高は41,757千円、営業利益は7,009千円、経常利益は7,013千円、当期純利益は5,191千円となりました。

### (2) 設備投資の状況

特記すべき事項はありません。

### (3) 資金調達の状況

当社の親会社である株式会社インフォネットより、7,000千円の借入を行いました。

### (4) 直前三事業年度の財産および損益の状況

区分	第1期 2022年8月期	第2期 2023年8月期	第3期 2024年8月期	第4期 2025年3月期 (当事業年度)
売上高	54,640千円	80,214千円	81,220千円	41,757千円
当期純利益 または純損失(▲)	▲63千円	1,129千円	464千円	5,191千円
1株当たり当期純利益 または純損失(▲)	▲314円	5,649円	2,324円	25,956円
純資産	1,937千円	3,067千円	3,531千円	8,723千円
総資産	10,232千円	9,308千円	9,044千円	24,572千円

(注) 第4期(当事業年度)は、決算期の変更により、2024年9月～2025年3月の7ヶ月間の期間となります。

(5) 重要な親会社及び子会社の状況

①親会社の状況

会社名	資本金	当社に対する 議決権比率	主要な事業の内容
株式会社インフォネット	291,002千円	100.0%	WEB受託開発・ASPサービス

②重要な子会社の状況

該当事項はありません。

(6) 対処すべき課題

①開発体制の強化

当社の新たな事業展開のためのサービス基盤の構築を重要な課題と認識し、解決に取り組んでまいります。

(7) 主要な事業内容

当社は、動画撮影、写真撮影、Web制作、アプリ制作、デジタルサイネージ制作、カタログ制作、クリエイティブに関するコンサルティング業務等の事業を行っております。

(8) 主要な営業所

名称	所在地
本社	東京都渋谷区恵比寿1-8-4 EBISU ONE BLDG 4F

(9) 使用人の状況

使用人は3名であります。

(10) 主要な借入先の状況

借入先	借入金額
株式会社インフォネット	7,000千円

(11) その他会社の現況に関する重要な事項

該当事項はありません。

2. 株式に関する事項

① 発行可能株式総数 1000株

② 発行済株式の総数 200株

③ 当事業年度末の株主数 1名

④ 株主名簿

株主名	持株数	持株比率
株式会社インフォネット	200株	100.00%

### 3. 新株予約権に関する事項

該当事項はありません。

### 4. 会社役員に関する事項

#### (1) 取締役及び監査役の状況

氏名	地位及び担当	重要な兼職の状況
堤 康允	代表取締役	
日下部 拓也	取締役	株式会社インフォネット 代表取締役
山田 篤	取締役	
柴田 諭	取締役	
川島 千晶	監査役	

#### (2) 責任限定契約の内容の概要

該当事項はありません。

#### (3) 取締役報酬等の額

区分	支給人員	報酬等の額
取締役	1名	7,700千円

## 事業報告の附属明細書

第4期（2024年9月1日～2025年3月31日）

事業報告の内容を補足する重要な事項

該当事項はありません。

以上

※※※※※※※※※※※※※※※※※※※※※※※※

# 決算報告書

※※※※※※※※※※※※※※※※※※※※※※※※

第 4 期

自 令和 6 年 9 月 1 日

至 令和 7 年 3 月 31 日

株式会社撮影ティブ

# 貸借対照表

株式会社撮影ティブ

令和 7年 3月 31日 現在

(単位：円)

## 資産の部

【 流動資産 】		
普通預金	11,201,152	
売掛金	13,036,917	
仕掛品	31,418	
流動資産合計		24,269,487
【 固定資産 】		
【 有形固定資産 】		
工具器具備品	465,800	
減価償却累計額	△ 337,235	
有形固定資産合計	128,565	
【 投資その他資産 】		
繰延税金資産	174,126	
投資その他資産合計	174,126	
固定資産合計		302,691
資産合計		24,572,178

## 負債の部

【 流動負債 】		
買掛金	1,664,500	
短期借入金	7,000,000	
未払金	2,315,676	
預り金	257,394	
未払法人税等	1,995,800	
仮受金	495,000	
未払消費税等	2,120,600	
流動負債合計		15,848,970
負債合計		15,848,970

## 純資産の部

【 株主資本 】		
【 資本金 】		2,000,000

【 利 益 剰 余 金 】

【 その 他 利 益 剰 余 金 】

繰 越 利 益 剰 余 金	6,723,208	
そ の 他 利 益 剰 余 金 合 計	6,723,208	
利 益 剰 余 金 合 計		6,723,208
株 主 資 本 合 計		8,723,208
純 資 産 合 計		8,723,208
負 債 ・ 純 資 産 合 計		24,572,178

# 損 益 計 算 書

株式会社撮影ティブ

自 令和 6年 9月 1日

至 令和 7年 3月 31日

(単位：円)

【 売 上 高 】 41,757,969

【 売 上 原 価 】		
当期製品製造原価	23,776,835	
合 計	23,776,835	23,776,835
売 上 総 利 益		17,981,134

【 販 売 費 及 び 一 般 管 理 費 】		
役員報酬	4,070,000	
給与手当	1,078,000	
法定福利費	608,331	
福利厚生費	68,629	
旅費交通費	742,442	
通信費	148,539	
交際接待費	46,000	
会議費	302,336	
租税公課	100,800	
支払手数料	390,612	
管理諸費	1,931,100	
地代家賃	1,400,000	
修繕維持費	12,863	
事務用品費	55,881	
減価償却費	15,985	
営業利益	10,971,518	10,971,518

【 営 業 外 収 益 】		
受取利息	3,403	
雑収入	424	
経常利益	3,827	3,827
税引前当期純利益		7,013,443
法人税等		1,996,320
法人税等調整額		△ 174,126
当期純利益		5,191,249

# 製 造 原 価 報 告 書

株式会社撮影ティブ

自 令和 6年 9月 1日

至 令和 7年 3月 31日

(単位：円)

【	材 料 費	】			
	原 材 料 仕 入 高			33,500	
	合 計			33,500	
	当 期 材 料 費				33,500
【	労 務 費	】			
	役 員 報 酬			3,630,000	
	賃 金			3,822,000	
	法 定 福 利 費			768,961	
	当 期 労 務 費			8,220,961	8,220,961
【	外 注 費	】			
	外 注 費			14,628,073	
	当 期 外 注 費			14,628,073	14,628,073
【	経 費	】			
	ソ フ ト ウ エ ア			340,000	
	賃 借 料			181,709	
	修 繕 維 持 費			21,387	
	減 価 償 却 費			23,138	
	消 耗 品 費			142,387	
	通 信 費			217,098	
	当 期 経 費			925,719	
	当 期 製 造 費 用			23,808,253	23,808,253
	合 計			23,808,253	
	期 末 仕 掛 品 棚 卸 高			31,418	
	当 期 製 品 製 造 原 価			23,776,835	23,776,835

# 販売費及び一般管理費明細書

株式会社撮影ティブ

自 令和 6年 9月 1日

至 令和 7年 3月 31日

(単位：円)

役員報酬	4,070,000
法定福利費	1,078,000
厚生交信	608,331
旅通	68,629
交通	742,442
交際	148,539
会費	46,000
租税	302,336
支払手数	100,800
管理代	390,612
地代	1,931,100
修繕	1,400,000
事務用	12,863
減価償却	55,881
	15,985

合

計

10,971,518

# 株主資本等変動計算書

株式会社撮影ティブ

自 令和 6年 9月 1日

至 令和 7年 3月 31日

(単位：円)

【株主資本】		
【資本金】	当期首残高及び当期末残高	2,000,000
【利益剰余金】		
【その他利益剰余金】		
繰越利益剰余金	当期首残高	1,531,959
	当期変動額 当期純利益	5,191,249
	当期末残高	6,723,208
利益剰余金合計	当期首残高	1,531,959
	当期変動額	5,191,249
	当期末残高	6,723,208
株主資本合計	当期首残高	3,531,959
	当期変動額	5,191,249
	当期末残高	8,723,208
純資産合計	当期首残高	3,531,959
	当期変動額	5,191,249
	当期末残高	8,723,208

## 計算書類の附属明細書

第1期（2024年4月1日～2025年3月31日）

### 1. 有形固定資産及び無形固定資産の明細

（単位：千円）

有形 固定資産	資産の 種類	期首 残高	当期 増加額	当期 減少額	期末 残高	期末減価償却額 又は償却累計額	当期 償却額	差引期末 帳簿価額
		工具、器具及び備品	465	—	—	465	337	39

### 2. 引当金の明細

該当事項ありません。

### 3. 販管費及び一般管理費の明細

（単位：円）

役員報酬	4,070,000
給与手当	1,078,000
法定福利費	608,331
福利厚生費	68,629
旅費交通費	742,442
通信費	148,539
交際接待費	46,000
会議費	302,336
租税公課	100,800
支払手数料	390,612
管理諸費	1,931,100
地代家賃	1,400,000
修繕維持費	12,863
事務用消耗品費	55,881
減価償却費	15,985
合計	10,971,518

# 注 記 表

株式会社撮影ティブ

この計算書類は、中小企業の会計に関する指針によって作成しています。

重要な会計方針に係る事項に関する注記

1. 資産の評価基準及び評価方法

(1) 有価証券の評価方法及び評価方法

移動平均法による原価法

(2) 棚卸資産の評価基準及び評価方法

最終仕入原価法

2. 固定資産の減価償却の方法

(1) 有形固定資産

法人税法と同一の耐用年数を適用し、1998年4月1日以降に取得した建物については定額法、その他の有形固定資産は定率法

(2) 無形固定資産

法人税法の規定による定額法

3. 引当金の計上基準

貸倒引当金

債権の貸倒損失に備えるため、一般債権について法人税法の規定による法定繰入率により計上するほか、個々の債権の回収可能性を勘案して計上しています。

4. その他計算書類の作成のための基本となる重要な事項

消費税等の会計処理

消費税等の会計処理は、税抜方式によっています。

株主資本等変動計算書に関する注記

1. 当事業年度の末日における発行済み株式の数

200株